

かんたんガイド

GV-HDREC/B2

MANU000580

最初にやること

底面のテープを取り外す
水平に引き抜く



▼用途に応じた2つの使い方

その①

会議内容を録画する

通常モード

パソコンの映像を本製品にセットしたSDカードなどへ録画します。会議や発表の映像を録画して、参加できなかった方に提供する、議事録として使う、といった使い方ができます。



その②

配信に使う

USBモード

ビデオカメラをUSBカメラとして使い、Web会議システム (Zoom、Microsoft Teams など) で利用することができます。会議や発表の様子をビデオカメラで撮影し、そのまま配信できます。



1. つなぐ

パソコンとディスプレイの間に本製品をはさむようにつなぎます。

通常モード

パソコン / テレビ会議システム



HDMIケーブル (添付)



コンセント

ACアダプター (添付)

ディスプレイ / プロジェクター



HDMIケーブル (別途用意)

本製品から音声を追加する

本製品正面のマイク (CTIA規格) をつないで、音声を追加できます。

※ハウリングが発生した場合、HDMIパススルーもご利用ください。(裏面参照)
※パソコン/テレビ会議システムのマイクに入力した音声は通常出力されません。そのため録画できません。
※パソコン/テレビ会議システムを消音にしても、本製品のマイクは連動せずにそのまま録画します。

次へ

2. 映す

パソコンの映像がディスプレイに映ることを確認します。

① ディスプレイの入力を切り換える

ディスプレイの入力を、つないだHDMIに切り換えます。



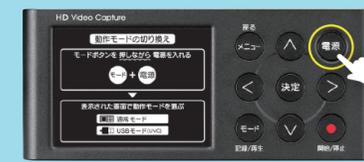
日付時刻のメニューが表示されたら (初回のみ)

- ① [日付時刻] を選び、電源 を押す
- ② 日付と時刻を設定し、電源 を押す
- ③ [日付時刻の設定を保存] を選び、電源 を押す



② 本製品の電源を入れる

電源 を押す。



電源の切り方: 電源 を 2 秒以上押す

次へ

1. USBモードにする (初回のみ)

USBモード

① つなぐ

ディスプレイ / プロジェクター



HDMIケーブル (添付)



本製品 (背面)

ACアダプター (添付)

コンセント

② モード切換のための起動をする

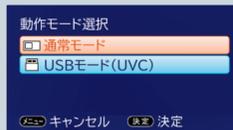
モード を押しながら、電源 を押す。



③ USBモードにする

[USBモード(UVC)] を選び、決定 を押します。

⇒USBモードになります。ステータスランプが点滅します。



次へ

2. つなぐ

ビデオカメラと本製品をつなぎ、その後パソコンにつなぎます。

ビデオカメラ / デジタルカメラ



HDMIケーブル (別途用意)

本製品 (背面)



コンセント

ACアダプター (添付)

パソコン



Aオス - Aオス USBケーブル (添付)

本製品の電源を入れる

つなぎ終わったら、電源 を押す



電源の切り方: 電源 を 2 秒以上押す

次へ

3. SDカードを入れる

裏面へ



スロットに入れる

はじめて使うSD、SDHCカードはフォーマットする

- ① メニュー を押し、メニューを表示する
- ② [システムメニュー] → [フォーマット] → [カード] (USBハードディスクなどは[USBドライブ]を選びます) → [はい] → [exFAT]の順に選ぶ
- ③ フォーマットします。しばらくお待ちください。

USBハードディスク、USBメモリーに録画する

本製品背面のUSBにつないでください。
※2TBを超える容量の場合、2TBとして認識されます。
※上記フォーマットの操作も必要です。

3. 配信する

完了

つないだビデオカメラをパソコンのUSBカメラとして扱います。後は、Web会議システムで配信したり、記録したりできます。



講座などを撮影する



コンセント

Zoom、TeamsなどのWeb会議システムでカメラやマイクとして「GV-HDREC」を選ぶ



4. 録画する

① 録画の前に

1. 会議などの映像を表示する
2. 映像の表示を確認する



録画できる時間を確認する

右上の数字は、録画できる時間(残り容量)の目安です。
 ※録画を開始すると●に変わり、録画時間を表示します。
 ※録画できる時間が少ないときは、不要な記録を削除してください。

画面上の文字を消す

決定を押すと、OSD(録画時間などの文字)が消えます。
 ※OSDが消えた状態で録画を開始すると●が表示されません。
 (ステータスランプの赤点滅が録画中を示します)

② 録画を開始する

●を押す。



③ 録画を終了する

●を押す。



5. 再生する

完了

① 再生モードにする

モードを押す。



※ディスプレイによって、時間がかかる場合があります。

② 再生するデータを選ぶ

再生するデータを選び決定を押す。



多くのサムネイルを表示

メニューを長押しすると、サムネイルの大きさが変わり、1画面に多くのサムネイルを表示できます。

③ 再生する

一時停止 / 再生を再開

(一時停止中に) 静止画を保存

早戻し

(一時停止中に) コマ戻し

早送り

静止画を保存する

- ①お好みの画面で決定を押す、一時停止する
 - ②メニューを押す
- ⇒表示している画面の静止画(jpeg)を保存します。

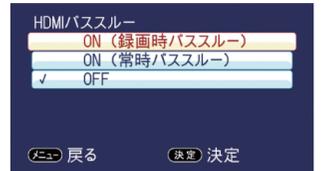


停止

ハウリングを回避する(HDMI パススルー)

HDMI パススルー機能を使うと、通常ディスプレイに出力していた「OSD(録画時間の表示など)」と「本製品に入力したマイク音声」を出力しなくなります。結果、ハウリングを回避することができます。

- ①メニューを押す、メニューを表示する
- ②[システムメニュー]→[HDMI パススルー]の順に選ぶ
- ③[ON(録画時パススルー)]または[ON(常時パススルー)]を選ぶ



■ パススルーの効果

パススルー	パソコン出力	OSD表示	マイク音声	概要
ON	○	—	—	パソコンの映像・音声だけをディスプレイへ出力します。
OFF	○	○	○	パソコンの映像・音声にOSDとマイク音声を追加して出力します。

■ 各設定項目とパススルー

項目	パススルー			概要
	録画待機	録画中	電源切	
ON(録画時パススルー)	OFF	ON	×	録画中だけパススルーになります。
ON(常時パススルー)	ON	ON	ON	電源切時を含む、常時パススルーになります。
OFF	OFF	OFF	×	パススルーされません。

各部の名称

前面



ヘッドセット端子
4極マイクをつなぎます。

SD カードスロット

スピード:
・class2~10※、
・UHS-I スピードクラス1~3
※フルHD最高画質・高画質で録画するためには、class6以上が必要です。
最大容量:128GB

ステータスランプ

緑点灯:起動時/プレイリスト表示時
緑点滅:映像再生/編集/コピー処理中
赤点滅:録画中
橙点灯:スタンバイ(HDMI/パススルー)
橙点滅:USBモード時/フォーマット中
緑/赤交互点滅:ファームウェア更新中

背面



AV 入力端子

テレビ会議システムなどがアナログ出力の場合、添付のAV入力変換ケーブルでコンボジットをつなぎます。

HDMI 出力端子

添付のHDMIケーブルでディスプレイなどをつなぎます。

DC-IN

添付のACアダプターをつなぎます。また、モバイルバッテリーから給電できます。

操作面

メニューの表示 / キャンセル



記録モードと再生モードの切り換え

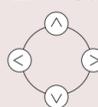
[モード] を押しながら [電源] を入れる
通常モードとUSBモードの切り換え

決定
・決定
・再生の一時停止 / 再生の再開

電源の入 / 切

録画の開始 / 停止
再生の停止

カーソル移動
再生の基本操作



困ったときには

ディスプレイ(プロジェクター)に本製品の画面が表示されない

- パソコンやディスプレイと本製品が正しくつながっていないかご確認ください。
※特に本製品の[HDMI IN]と[HDMI OUT]が逆につながっていないか、ご確認ください。
- ディスプレイなどの入力を切り替えてみてください。
- パソコンなどの電源が入っているかご確認ください。
- パソコンなどをディスプレイに直接つないで、映像が映るかご確認ください。
- パソコンの解像度やリフレッシュレートを変更してみてください。
4K解像度の表示には対応していません。
- 本製品のビデオ入力設定が正しいかご確認ください。
- 著作権保護された映像は表示できません。

パソコン・テレビ会議システムの音声が聞こえない

- 本製品の音量設定ではディスプレイなどの音量調整はできません。本製品の音量設定ではなく、ディスプレイなどのリモコンで音量を調整してください。
- [AV IN]につないだ場合、音声端子(赤と白(白のみでも可))のケーブルが正しくつながっているかご確認ください。
- ディスプレイなどが消音になっていないかご確認ください。

日時を設定しても保持されない

- 本製品底面のテープが抜かれているかご確認ください。
- 電池が正しく装着されているかご確認ください。
- メニューの「システムメニュー」から日付時刻の設定をしてお試しください。
- 電池を交換してみてください。

録画した映像のマイク音が小さい

- 記録モード時に、録画する前に左右ボタンでマイク音声レベルを調整してください。
※録画中は調整できません。

録画が途中で止まる

- 録画対象(SDカードやUSBハードディスクなど)に十分な容量があるかご確認ください。
- | (フルHD高画質での録画時間目安) | | | |
|-------------------|-------|-------|--------|
| 64GB | 128GB | 1TB | 2TB |
| 約4時間30分 | 約9時間 | 約75時間 | 約150時間 |
- 十分な容量がある場合、「exFAT」でフォーマットされていません。本製品のメニューから、「exFAT」にフォーマットしてください。
※[FAT32]フォーマットにも対応しておりますが、その場合18分ほど(フルHD高画質の場合)で録画が停止します。
 - 録画中に入力信号が途切れた場合、録画が正常に終了しない場合があります。録画中はパソコン/テレビ会議システムと本製品の間のケーブルを抜かないでください。

USBモードでカメラとして認識されない

- 正しくつながっているかご確認ください。
- もう一度、USBモードに切り換える操作をしてみてください。
- Windowsの場合、以下のように表示されていれば、正しく動作しています。
①デスクトップ画面左下のWindowsボタンを右クリックし、[デバイスマネージャー]を起動する
②[カメラ]をダブルクリックし、[GV-HDREC]が表示されていることを確認する
③[オーディオの入力および出力]をダブルクリックし、[GV-HDREC]が表示されていることを確認する
- macOSの場合、以下のように動作すれば問題はありません。
①[QuickTimePlayer]アプリを起動する
②[ファイル]→[新規ムービー収録]をクリックする
③[カメラ]と[マイク]で[GV-HDREC]を選ぶ
④映像が表示されることを確認する

モバイルバッテリーで動作させる

添付の「A オス - DC プラグ変換ケーブル」を使えば、別途用意したモバイルバッテリーで本製品を動作させることができます。

※5V 2.0A以上の出力があるモバイルバッテリーをお使いください。
※モバイルバッテリーで動作させる場合、パスパワータイプのハードディスクは使用できません。



詳細ガイドもご覧ください

「詳細ガイド」(Webで閲覧)では、本製品の便利な使い方や【困ったときには】の詳細版を記載しています。ぜひご覧ください。



<https://www.iodata.jp/p/235554>